

学習指導要領		都立科学技術高校 学カスタンダード
聞くこと	ア 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。	<ul style="list-style-type: none"> 英語でのコミュニケーションにおいて、相手の言っていることに相槌をうったり、聞き直したりするなど、関心をもって聞き続けることができる。 聞きなれない単語や未知の語句があっても、イラストや図表などを参考にしたり、前後関係や文脈を考えて、内容を推測する等して聞き続けることができる。 教員による英語での指示や発問を聞き取ることができる。 テキストの英文を聞き、T/F などの簡単な設問に答えることができる。 場面や状況、相手の表情等を踏まえて、話し手の意図を把握し、質問や指示などに適切に応じることができる。 単語の発音の特徴や基本的な文章のリズムやイントネーションを捉えて聞くことができる。 英語を使用している人々の日常生活・風俗習慣など「聞くこと」の言語活動に必要な基本的な文化的背景について理解する。
読むこと	イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。	<ul style="list-style-type: none"> 英和辞典を使いながら、200～500 語程度の文章を読み、概要や要点を捉えることができる。 教科書や初見の文章を読み、文中の未知の語句をイラストや図表、前後関係や文脈から推測して、文章全体を読み続けることができる。 教科書の文章の単語の発音、リズムやイントネーションに気を付けて、聞き手に伝わるように音読することができる。 教科書の文章をフレーズ毎に、適切な速度と音量で音読することができる。

学習指導要領		都立科学技術高校 学カスタンダード
話すこと	<p>ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の文章を読み、つながりを示す基本的な語句の知識に注意しながら、英語の論理展開を理解する。 ・教科書の文章の段落の中で、トピック・センテンスとサポーティング・センテンスの関係を理解する。 ・英語を使用している人々の日常生活・風俗習慣など「読むこと」の言語活動に必要な基本的な文化的背景について理解する。 ・英語で書かれた短い手紙や電子メールのメッセージを読むことができる。 <ul style="list-style-type: none"> ・200～500 語程度の文章の内容を理解した後に、簡単な英語の質問を聞いて、Yes/No または単語や語句を用いて答えることができる。 ・教科書で扱った身近な話題や自分の興味、関心があることについて、既習の語句や表現を活用して、ワークシートやメモなどを利用して、英語で相手に伝えることができる。 ・教科書の要約をキーワードや写真・絵を基に自分で組み立て、相手に伝えることができる。 ・ペアやグループで身近な話題について、学んだことや経験したことに基づき、話し合ったり、意見の交換ができる。 ・うまく言えないことがあっても、簡単な表現やジェスチャーなどを用いて、情報や考えを相手に伝えることができる。

学習指導要領		都立科学技術高校 学カスタンダード
書くこと	<p>エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・単語の発音や基本的な文章のリズムやイントネーションに気を付けて、適切な声の大きさと速度で話すことができる。 ・日常生活の様々な場面で必要となる語句や表現、文法事項を身につけている。 ・事実と意見などを区別して話すことができる。 ・英語を使用している人々の日常生活・風俗習慣など「読むこと」の言語活動に必要な基本的な文化的背景について理解する。 ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えをまとめ、イラストや図表を用いて、プレゼンテーション形式で発表することができる。 ・面接形式の口頭試験において、教科書の内容や重要例文などを理解し、それらを正確に話すことができる。 ・既習の語句や表現、文法事項を活用し、間違えることを恐れずに、学んだことや経験したことに基づき、身近な話題について 40 語程度の文章を書くことができる。 ・教科書の文章について、ワークシートなどを用いて要約文を完成することができる。 ・教科書の文章のキーワードやトピック・センテンスを用いて、つながりを示す語句を適切に用いながら、文章を書くことができる。 ・手紙や電子メールの書き方などの知識を身につけ、自分の意思を伝えることができる。 ・事実と意見などを区別して、基礎的な表現や既習の表現を用いて書くことができる。

学習指導要領	都立科学技術高校 学カスタンダード
	<ul style="list-style-type: none"> ・自分で書いた文章を読み直し、語句や文法などの誤りを正して、読み手に分かりやすい文章を書くことができる。 ・うまく表現できないことがあっても、平易な語句や表現を用いて書くことができる。 ・英和辞典などを活用して、文章を書くことができる。 ・英語を使用している人々の日常生活・風俗習慣など「読むこと」の言語活動に必要な基本的な文化的背景について理解する。

